

Let's 居住地校交流

その3

令和6年11月
追分小学校にて

「居住地校交流」とは

本校の児童生徒(希望者)が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。

地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。

3年生のCさんが、特別活動「みんなで体をうごかさう」の学習に参加しました。追分小学校の友達から「こっちだよ」と招かれた場所に向かったり、ボール渡しやリトミックの動きの見本を見せてもらったりしながら、楽しんで一緒に活動する姿が見られました。

お別れの際は、みんなが作ってくれた花道を通りました。Cさんは、「ありがとうございました。さようなら」と、自分から、何度も挨拶をしました。



(保護者の方より)

楽しい時間を過ごせて良かったです。
一人一人の個性を認め、受け入れ、すべての子供が
ありのまま、伸び伸びと学び成長できる環境が増え
てほしいです。



(追分小学校の先生より)

子ども達が、「一緒に活動できて、楽しかった」、
「楽しそうにしてくれて、うれしかった」と、一緒に活
動できたことをとても喜んでいました。

